

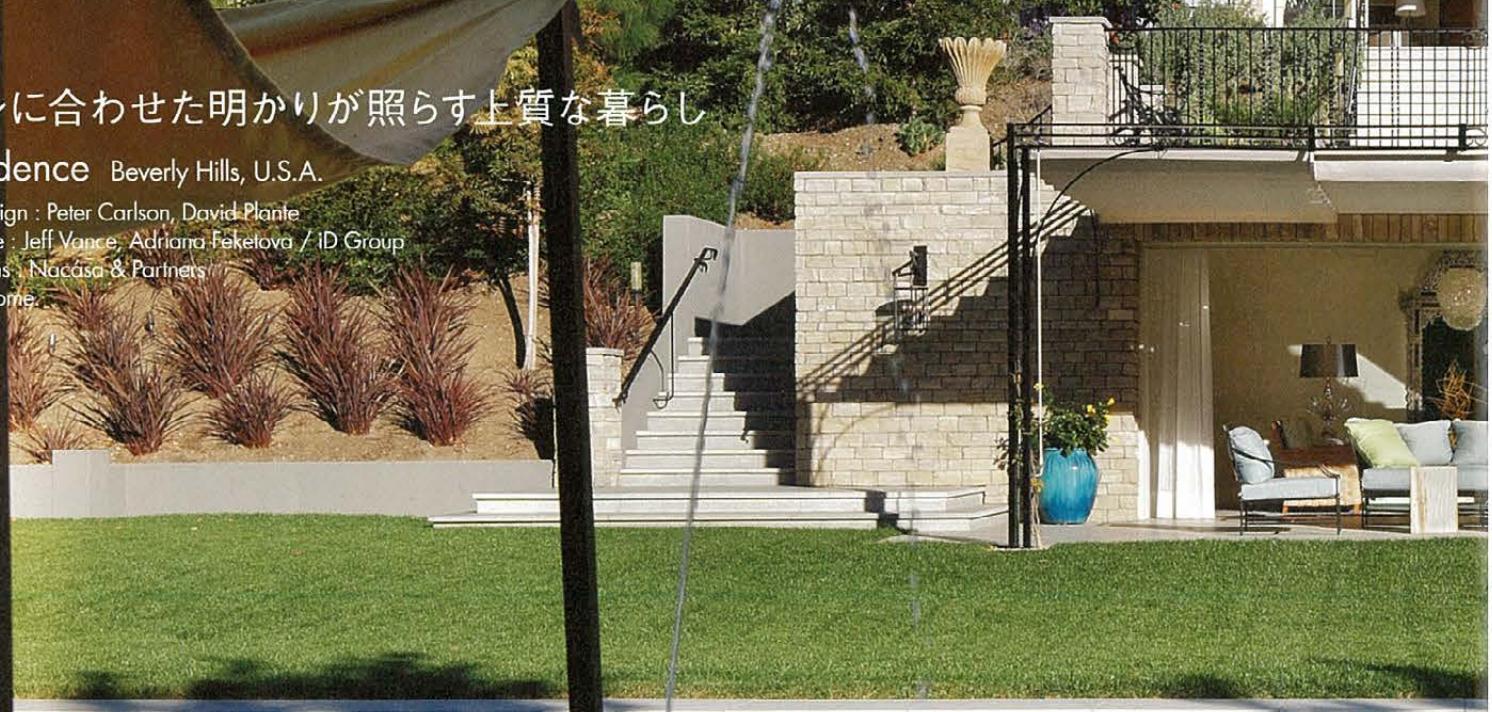
アメリカの高級住宅街、ビバリーヒルズに立つE邸のメインハウスを西側のプール越しに望む。1930年代に建てられたメインハウスは、躯体を生かしてフルリノベーション。ツタで覆われていた外壁は、淡いブルーで一新してさわやかなイメージに。約5500m<sup>2</sup>の敷地はプールや植栽を整備して、緑あふれる広々としたアウトドア空間をかなえた。メインハウスとプールのある庭には約11mのレベル差があるため、正面に見えるCABANAと呼ばれるプールハウスを用意し、二つを緩やかにつないだ



シーンに合わせた明かりが照らす上質な暮らし

E Residence Beverly Hills, U.S.A.

Interior Design : Peter Carlson, David Plante  
Architecture : Jeff Vance, Adriana Feketova / iD Group  
Photographs : Nacasa & Partners  
Text : I'm home...



Settle Down  
in Elegance,  
**Beverly Hills**

リノベーションで生まれた新たな魅力

アメリカ・ロサンゼルスのダウンタウンから観光客であふれるハリウッドを抜けて、車を西へと走らせる。にぎやかな街の景色から一変、「Beverly Hills」と記した標識を境に、青々とした広い芝生や立派な門を構えた落ち着きのある邸宅街が現れた。

ビバリーヒルズは、国内屈指の高級住宅街として名高い街で、街路沿いにパームツリーが立ち並ぶ、まるで映画のワンシーンに出てくるような風景が広がる。そこからやや北に走ると、手入れの行き届いた木々の壁に囲まれたE邸にたどり着く。緩やかにカーブする車路を奥へと進むと、重厚感漂うクラシカルなエントランスドアが迎えてくれた。

敷地面積は約55000坪。南北に長い敷地のほぼ中央に、家族5人が暮らす地下1階地上3階建て、延べ床面積約1050坪のメインハウス、南西側に約370坪のゲストハウス、そして西側の庭にはプールとアールハウスがある。敷地は東西に約11mのレベル差があるため、メインハウスからはゲストハウスやプール、芝生までを一望できる広々とした住まいだ。

オーナーが建物付きでの土地を購入したのは約3年前。1930年代に建てられたメインハウスの改修前を知る人は、「古く、閑散としていた」と言う。色褪せた外壁をソタが覆い、明かりを失ったこの建物の改修を手掛けたのは、ロサンゼルスの設計施工会社、ID Groupのジエフ・ヴァンス。ビバリーヒルズは建築の規制が厳いため、申請に時間を要する新築ではなく、既存を生かしながら家族のライフスタイルに合わせて改修することを提案。オーナーの友人であり以前の住まいのインテリアも手掛けた、デザイナーのビーター・カールソン(54頁に掲載)、ディビット・ブラントと共に計画を進めた。

まず、外構を整備することからプランニングを開始。メインハウスに隣接していたプールをゲストハウスからも眺められるよう、約4m下の西側に変更し、周囲に芝生を敷き詰めて約1500坪の庭を「デザイン」。さらに、メインとプールの間にはCABANAと呼ばれるプール





右頁／敷地の南側にあったプール(W7010mm×L16764mm)は、メインハウスからも見えるよう西側中央に移設。プールの周囲はベージュの磁器質タイル貼り。太陽の光を受けて輝く水面が贅沢な時間をもたらす。右手に見えるのはゲストハウス上／アメリカの邸宅で多く見られるCABANA(CH2908mm)は、プールから出て水着のまま過ごせるプールハウス。更衣室や洗面だけでなく小さなバーコーナーも備えているため、プールサイドでお酒も楽しめる。開口(W5647mm×H2377mm)を開け放てば、室内と同じ石貼りのテラス(W7700mm×D3800mm)と一体の空間に。アウトドアソファ(W2180mm×D1040mm×H780mm／SH470mm)や一人掛けソファ(W640mm×D840mm×H830mm／SH400mm)を配したスペースの上部には開閉式のオーニングを設置。日差しを遮りながらも、風が吹き抜けの心地良い場所だ左／庭からメインハウスへつながるアプローチはライムストーン貼り。さまざまな方向や高さから庭を楽しめるように、長い動線を確保し、アプローチの途中にはいくつもアウトドアテラスを配置している。左手に見えるのは、メインハウスの地下に当たるCANASTA。階段脇の照明はインテリアを手掛けたPeter Carlson(ピーター・カールソン)デザインによるアメリカ・CL STERLING & SONの「EXTERIOR GARDEN CANDLE PC E64」

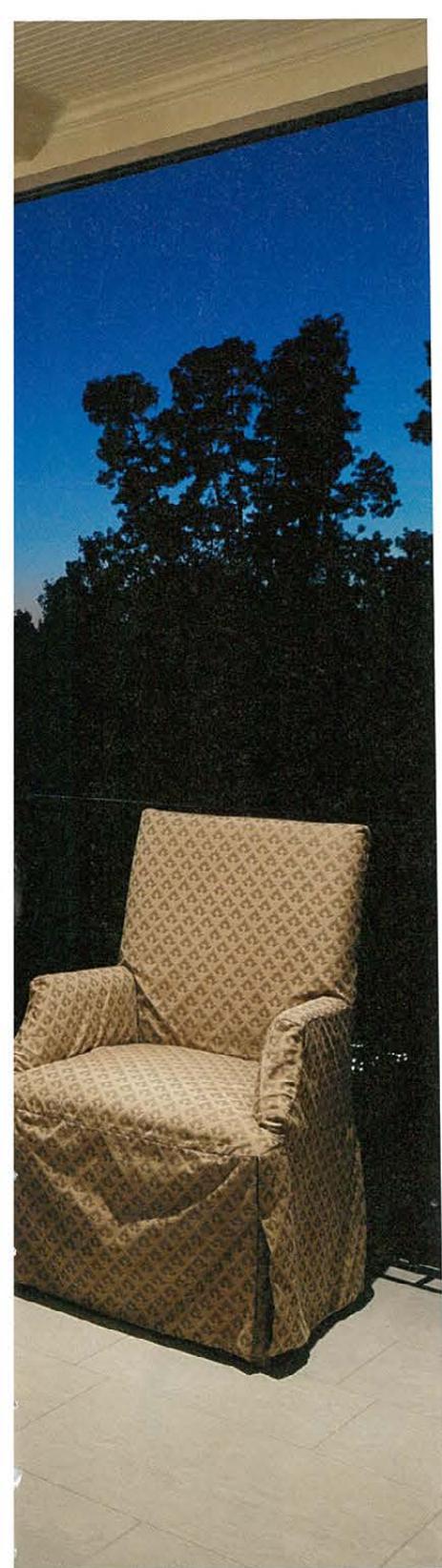




# Settle Down in Elegance, Beverly Hills

メインハウス1階の北側に配したフォーマルダイニング(CH2671mm)は、日本に住んでいたことがあるオーナーが、当時の住まいから持ってきた金色の屏風が存在感を放つ。中央に2140mm角のガラス製テーブルを置いてもゆとりがある40m<sup>2</sup>の室内に、アンティークのシャンデリアをコーディネートし、和の雰囲気をとり入れながらもクラシカルにまとめた。テーブルからシャンデリア下端までの高さは710mmと低めにし、空間と美しいバランスを保っている。オーク材フローリングをパーケット貼りにした床は、既存のデザインを再現したもの。カーテンポールを使用した開口(W1520mm×H2114mm)の風に揺れるファブリックを通して室内に光がまわり込む。その先に見えるのはアウトドアダイニング





Settle Down  
in Elegance,  
**Beverly Hills**

右頁／敷地の南側に配したガーデンからメーンハウスを見返す。夕暮れと共に温かな明かりが灯り、クラシカルな住まいを浮かび上がらせる。このガーデンは正面に見えるフォーマルリビングのために新たに計画したもの。シンメトリーにレイアウトした植栽の下は砂利敷きとし、小さな噴水を配して敷地内のほかのスペースと異なる雰囲気に仕上げた。ガーデンの照明は、アプローチと同じCL STERLING&SONの「EXTERIOR GARDEN CANDLE PC E64」

左／フォーマルダイニングに隣接したアウトドアダイニング(CH2864mm)から夕日を眺める。西側と南側に向けてオーブンになっている約30mのスペースは天井を配し、室内のように過ごせる。右手の階下にはプールのある庭が広がる。天板はコンクリート、脚部はチーク材で仕上げたアメリカ・Restoration Hardwareのテーブル(W2740mm×D1015mm×H760mm)に、ヴィンテージのイス(W530mm×D450mm×H875mm/SH420mm)をコーディネートしたカジュアルなダイニングが完成した。テーブルの天板から970mmの高さに吊るしたペンダントライトは、ランタンのようなCL STERLING&SONの「FOUR CORNERS LANTERN TC64」。周囲にディスプレイしたキャンドルと共に温かな明かりを灯す。アウトドア用のファブリックや空調設備を備えることでより快適な空間に



### 室内を彩るクラシカルなインテリア

妻の好きなブルーで外壁を塗装したメーンハウスは、1階にフォーマルリビングやメディアルーム、ダイニングキッチンなど、2階には寝室やバスルームといったプライベートな空間を備えた空間とシーリングを与える」ととヴァンス。その考えが良く表れているのが、1階のキッチンだ。家族との時間を大切にするために、クローゼドだったキッチンに隣接してファミリーリビング＆ダイニングをゾーニング。間の壁を取り払い、オーブンにつなげることで、食事やテレビを楽しむだけでなく、子どもたちが遊ぶ、宿題をするといった、あらゆるシーンで家族が集うくつろぎの場所に。ガレージやバンブリーなどの動線も考慮することで、さらに快適な空間をかなえた。

こうしたプラン変更に加えて内装も一新したE邸をより美しく見せていくのは、部屋のイメージに合わせてバランス良く配したモールディングや装飾の数々。クラウン(回り縁)やケーシング、腰の高さまであるチャアレールを用いることで住まい全体にクラシカルな要素を加え、ファミリー・リビングや寝室はシンプルな幅木のみとするなど、部屋ごとにデコレーションのボリュームを検討した。美しいフォルムの家具の多くは、オーナーが日本で暮らしていたときから使用していたもの。家具はもちろん、気に入りのアートやオブジェのレイアウトをデザインの段階か

ハウスを新築。双方の間に地形のレベル差を緩やかにつなぐことで、地形の全体に連続性を持たせた。さらに、アウトドアダイニングやガーデンなど、屋外スペースを充実させたことも計画のポイントの一つ。エントランスゲートからアプローチを抜けてメインハウス、そしてテラスからプール、ゲストハウスへと、回遊できるようにすることで住まい全体を楽しめるプランニングとなっている。

1階南側のフォーマルリビング(CH3090mm)は、ゲストをもてなす場として活躍。クラウン(回り縁)やマントルピース(W1723mm×D245mm×H1390mm)が、壁をベージュでペイントした空間に立体感をもたらす。合わせたアームチェア(W670mm×D580mm×H980mm／SH420mm)やテーブル(W1300mm×D555mm×H430mm)は、日本で使用していたもの。床は既存のオーク材パーケットフローリング貼りを生かし、中央に赤い絨毯を敷いて柔らかさをプラス。ガラスの欠片を集めたようなCL STERLING&SONのペンダントライト「ROCK CRYSTAL HANGING BOWL」からこぼれる光がラグジュアリーなタベを演出。左手に見えるアンティークのブラケットライトが、壁面に美しい光のグラデーションを描く。右手開口(W1600mm×H2110mm)の外はフォーマルガーデン

ら意識することで、ディテールまでこだわった空間に。壁や床の仕上げ、窓辺に揺れるカーテンの質感……。オリジナリティーあふれるエンメントが響き合う豊かなインテリアが完成した。

住まいを照らす美しい明かり

リノベーションの際、開口も新たに「デザインしたE邸。部屋の用途はもちろん、家具のレイアウトを考慮して配置した格子窓は、生まれ変わった室内を光で満たす。日中は自然光を効果的にとり入れて明るく広々とした住まいを演出する一方、夕暮れと共に灯す照明の明かりはこの住まいの最大の魅力だ。

インテリアデザイナーとしてだけでなく、照明メーカー、CL STERLING & SONで「デザイナーを務めるカーラソンは、シーンに合わせた照明計画を実現。たとえば、世界各地からセレクトした室内的照明は、明かりを灯していないときもインテリアを彩る装飾の一つとして存在感を放つ。クラシカルモダンなインテリアに似合つ、華やかなデザインのシャンデリアやペンダントライトは空間の主役となり、オブジェのようなブラケットライトやフロアランプ、テーブルランプをポイントとして点在させた。夜になるとその一つひとつが明かりを纏い、柔らかな明かりで家族の居場所を照らし出すかのようだ。

デコラティブな室内的照明に対して、広々としたアウトドア空間を美しく照らす照明はモダンなものを採用。そのほとんどは、カーラソンが手掛けたCL STERLING & SONの製品だ。シンプルなラインのフォルムを真鍮の黒が引き締めたデザインが魅力。エントランスゲートから住まいへと続くアプローチや、ブールのある庭へつながるアウトドアスペースに点在するポストマウント型の照明がほんのりと光を放ち、住まいを浮かび上がらせる。また、エントランスやアウトドアダイニングのように人が集う場所には、キャンドルを灯したランタンのようなデザインの明かりを配して温かく包み込んだ。カリフォルニアの美しい夕日が、E邸を赤く染め、穏やかな時間へと導くタベ。温かな明かりが、家族の笑顔を照らしている。





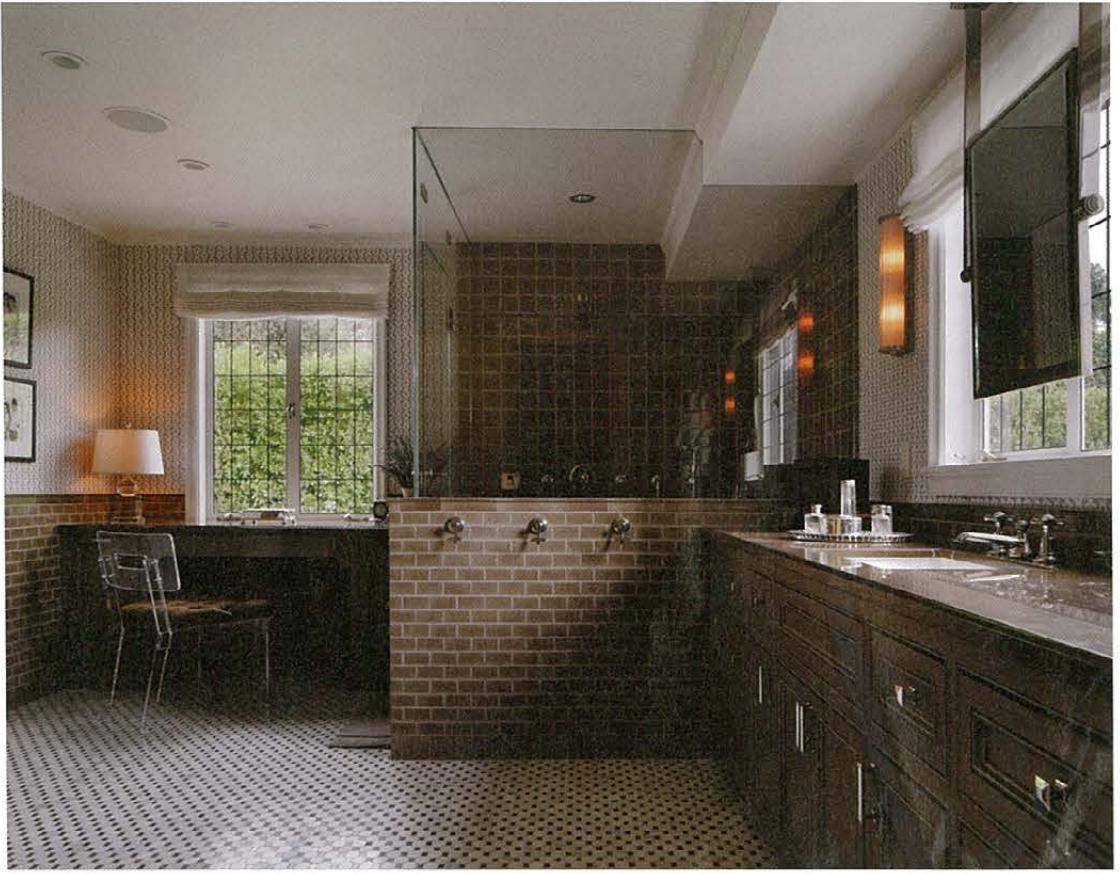
エントランスホール(CH2758mm)から吹き抜けを見上げる。設計を担当したiD GroupのJeff Vance(ジェフ・ヴァンス)は、住まいの顔にふさわしい広がりのある空間をつくるため、ホール中央にあった階段を移動してコンパクトに収めた。踊り場の西側には、幅約1.2m×高さ約2.4mの開口を新たにデザイン。開口を介してまわり込む光が、壁面のシェアレールやアイアン製の手すり(H1030mm)に陰影を描き出す。最高天井高約6.4mの広がりを強調するシャンデリアはCHRISTIE'Sで購入。エレガントに生まれ変わったエントランスの階段(幅1195mm、踏み面340mm、蹴上げ185mm)はオーク材で軽やかに仕上げる一方、中央にはネイビーのカーペット(W910mm)を敷いて空間を引き締めた

メインハウスの1階北側には、家族で過ごすプライベートなファミリー・リビング＆ダイニング(CH2435mm)をレイアウト。リネンで仕立てたフラットシェードが緩やかさを添える開口(W2115mm×H1270mm)手前には、デイベッド(W2515mm×D700mm×H700mm)を造作し、下部に空調機器を内蔵。窓まわりのスペースを利用して、庭を眺められるコーナーなくつろぎの空間が生まれた





上／キッチンからダイニング越しにファミリーリビングを見る。オープンにつながりながらも、垂れ壁やコンソールで緩やかに仕切っている。妻の希望で北欧調にまとめたインテリアは、テーブル(W2270mm×D1180mm×H790mm)やイス(W450mm×D420mm×H860mm／SH460mm)など温もりのある木製家具に、キャンドルを灯したようなデザインのペンダントライトをコーディネート。テーストをミックスすることで、個性的なインテリアが完成した。左手の開口はアウトドアダイニングにつながり、右手壁の奥にはガレージやバントリーをまとめて効率的な動線を実現 下／既存のクローズドキッチンの壁を取り払い、ファミリーリビング＆ダイニングとワンルームにプランを変更。L字の造作キッチンカウンター(W9245mm+5745mm×D635mm×H900mm)には、白い大理石製天板(138mm)と棚扉を合わせ、ヴィンテージのシーリングライトを用いて緩さのある空間に。左手のユーズド感あふれるテーブル(W3480mm×D1440mm×H975mm)は、スツールを配してブレックファーストテーブルにするだけではなく、ワークトップとしても活躍。ファブリック張りのペンダントが空間に柔らかさを与えている。正面のレンジトップはアメリカ・Thermador、レンジフードは同国・Vent-A-Hoodのもの



上／メインハウス2階に新たに計画したプライベートバスルーム(CH2290mm)。欧米の邸宅では主寝室には夫妻それぞれにバスルームを用意することが多い。夫のための空間はブラウンを基調にシックな色でまとめながら、タイルや壁紙で遊び心を持たせた。右手の厚さ35mmの大理石製天板に桟扉を合わせてクラシカルに。カウンター(H880mm)に立つと敷地南側のフォーマルガーデンが見える。開口(W1258mm×H776mm)の前面には、シンプルなシルバーフレームのミラー(W455mm×H600mm)を天井吊りにすることで、眺望と採光を考慮しながらデザイン性と機能性を両立。水栓はアメリカ・WATERWORKS「EASTON CLASSIC LAVSET」、洗面ボウルも同ブランドのもの。正面は、2.5mのシャワースペースを備え、高さ980mmまでタイル貼りした壁にはタオルフックを並べた。左手はドレッシングスペースとして、テーブルを作成。右／光沢のある天板とグリーンがかったブラウンの面材が、男性らしい落ち着いた雰囲気。そこにRetoration Hardwareのハードウェアやゴールドのフレームの照明を採用することで、エレガントな印象を添えた。左／フルーナのペイントに同系色のベッドリネンを合わせた2階主寝室(CH3584mm)。新たにデザインした両開きの開口や飾り棚、天井の中央を白でペイントすることでメリハリをもたらした。ベッド(W1900mm×L1900mm×H1570mm)の足元には、特注ソファ(W1670mm×H1020mm×H800mm/SW470mm)やバーソナルチェア(W630mm×D580mm×H850mm/SW430mm)を配してくつろぎの場をつくると共に、ソファ背面にテレビを収納して機能的な空間に。

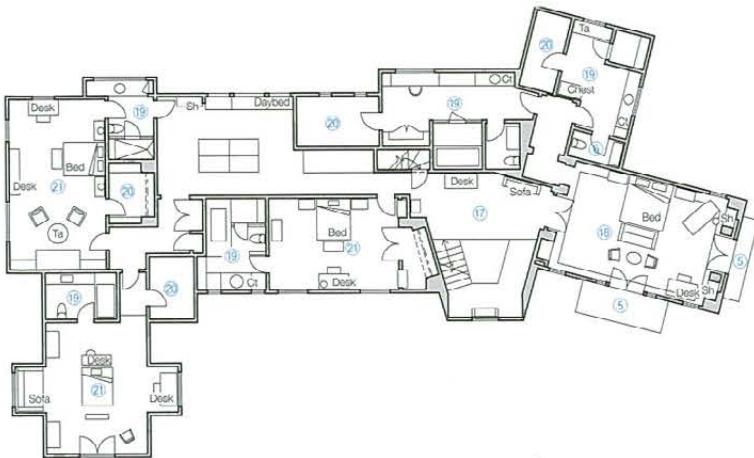


Settle Down  
in Elegance,  
**Beverly Hills**

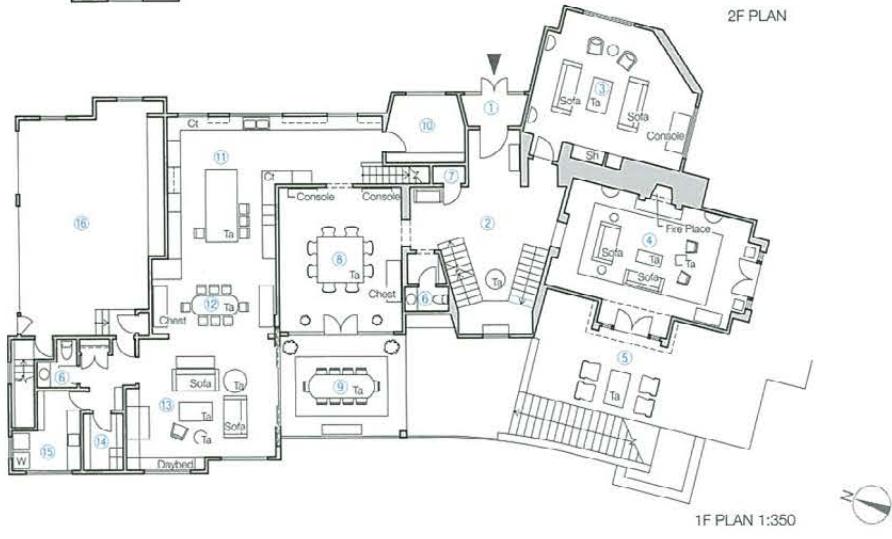




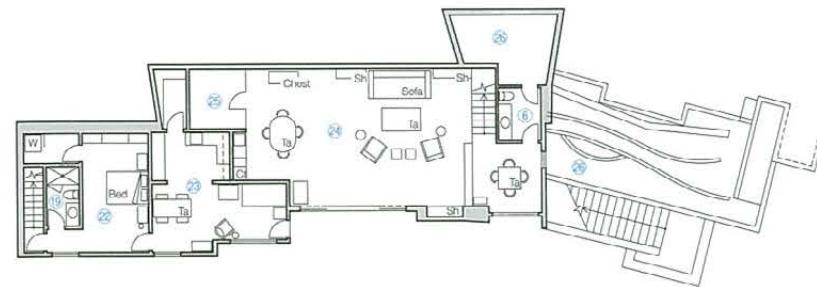
上／1階のメディアルーム(CH2780mm)は、白をベースにした他の居室とは異なる印象。リラックスしたコーディネートをイメージし、開口を絞ってフロアランプやフラケットライトで温かな明かりを灯した。左手のフラケットライトはアンティークのもの。深いグリーンでペイントした重厚なクラウンやチュアレールをデザインし、壁は質感のあるファブリック張りとして、空間に奥行きをもたらした。ソファ(W2120mm×D820mm×H770mm／SH470mm)やアームチェア(W690mm×D700mm×H830mm／SH410mm)などの家具は、深い色味で落ち着いたものをセレクト。左／以前は物置として使用していた地下1階。地下とは言え、十分な明るさを得た空間は、バーコーナーやワインセラーを備えたCANASTA(CH3062mm)として、気心の知れた友人たちと過ごすくつろぎの場に。ソファは、幅2900mm×奥行き1120mmとゆったりしたサイズにオーダー。アームチェア(W800mm×D870mm×H1100mm／SH500mm)のシートと背面の一部には、ソファと同じ張り地を使用した。天井は、新たに多角形の並んだ個性的なデザインを施し、目線を上へと導いている。左手開口は西側テラスにつながる



1F PLAN



1:350



B1F PLAN

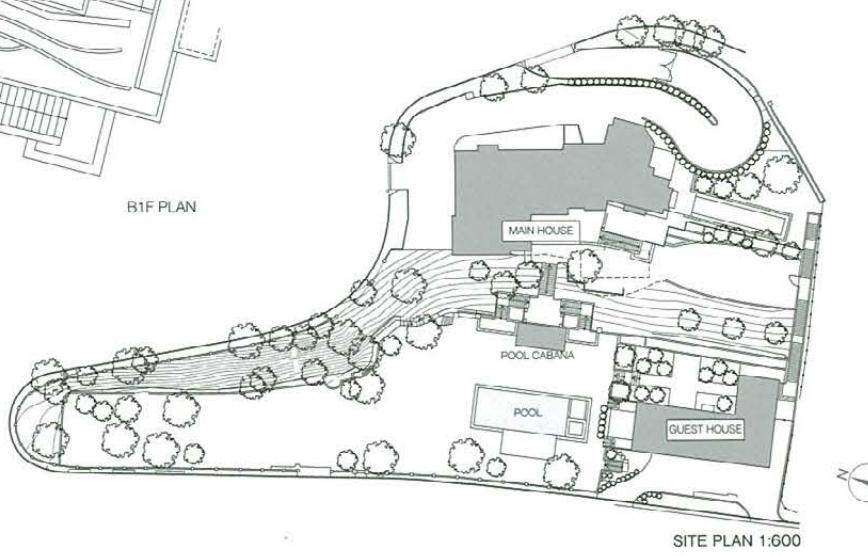
## DATA

構造と規模／木造 一部RC造 地下1階 地上3階建て  
敷地面積／5530m<sup>2</sup>

建築面積／(メインハウス)582.22m<sup>2</sup>  
床面積／(メインハウス)地下1階207.36m<sup>2</sup> 1階439.06m<sup>2</sup> 2階356.38m<sup>2</sup> ロフト48.03m<sup>2</sup> 合計1050.83m<sup>2</sup>  
家族構成／夫(50代) 妻(50代) 長男(10代) 次男(10代) 長女(10代)

※設計データは228頁に掲載

- ①ENTRANCE
- ②ENTRANCE HALL
- ③MEDIA ROOM
- ④FORMAL LIVING
- ⑤TERRACE
- ⑥TOILET
- ⑦STORAGE
- ⑧FORMAL DINING
- ⑨OUTDOOR DINING
- ⑩STUDYROOM
- ⑪KITCHEN
- ⑫FAMILY DINING
- ⑬FAMILY LIVING
- ⑭PANTRY
- ⑮LAUNDRY
- ⑯GARAGE
- ⑰LANDING
- ⑱MASTER BEDROOM
- ⑲BATH-ROOM
- ⑳CLOSET
- ㉑KID'S ROOM
- ㉒BEDROOM
- ㉓SERVANT ROOM
- ㉔CANASTA
- ㉕WINE CELLAR
- ㉖MECHANICAL ROOM



1:600